



「牛の飼養衛生管理セミナー2026」開催のお知らせ

牛の飼養衛生管理に関する最新の知見や情報を発信・共有することを通じ、畜産の生産現場における飼養衛生管理の向上に資することを目的として、下記のとおり、本セミナーを開催します。

記

- 1 主催：独立行政法人 家畜改良センター新冠牧場
- 2 後援：帯広畜産大学
- 3 日時：2026年3月10日（火）9時～16時30分（受付開始：8時半）
- 4 会場：帯広畜産大学 産業動物臨床棟講義室

（案内図のとおり。※Zoom配信も予定しています）

- 5 参加費：無料

6 プログラム

（1）開会の挨拶

（2）家畜改良センターの紹介

（3）第I部：牛の飼養衛生管理と野生動物対策（敬称略）

●議題1：飼養衛生管理と食の安全・安心対策

- ① 竹原一明（（公社）畜産技術協会）【畜産現場のバイオセキュリティ】
- ② 佐々木貴正（帯広畜産大学獣医学研究部門）【食品の安全確保のための畜産現場における取組】
- ③ 瀬尾哲也（帯広畜産大学生命・食料科学研究部門）【牛のアニマルウェルフェア】
- ④ 新井友美（（公社）畜産技術協会）【快適性に配慮した乳用牛の飼養管理】

●議題2：牛の感染症対策

- ① 川治聡子（農研機構・動物衛生研究部門）【牛ヨーネ病対策】
- ② 山本健久（農研機構・動物衛生研究部門）【牛ヨーネ病対策】
- ③ 宮根和弘（十勝家畜保健衛生所）【牛ヨーネ病対策】
- ④ 上田春樹（空知家畜保健衛生所）【管内A町における牛のサルモネラ症対策】

●議題3：牧草地管理としてのエゾシカ対策

- ⑤ 稲富佳洋（北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所）

(4) 第Ⅱ部：(独) 家畜改良センター新冠牧場の取組

議題4：新冠牧場におけるヨーネ病侵入防止対策

議題5：乳用牛の妊娠期間とICTを活用した分娩管理

議題6：乳用牛の除角方法の検討

(5) 第Ⅲ部：パネルディスカッション

(6) 閉会の挨拶

7 参集範囲：畜産関係者・関係機関、大学関係者（学生含む） 等

8 会場参加者の定員：110名程度

9 参加申込み方法及び問い合わせについて

(1) 申込期限：

① 会場参加：参加希望者が110名に達した時点で受付けを終了します。

② オンライン参加：2026年2月20日（金）17時

(2) 申込方法：別紙2「参加申込書」を下記のいずれかの方法により提出ください。

① メール：niikappu-seminar@nlbc.go.jp

② Fax：0146-46-2565

(3) 不明な点等については下記までご連絡ください。

① メール：niikappu-seminar@nlbc.go.jp

② 電話：0146-46-2011（受付時間（平日のみ）：8時半～17時）

③ 担当者：齋藤 薫（業務専門役）、大敷武史（課長補佐）

10 その他

(1) Web（ZOOM）配信を予定しています。詳細についてはオンライン参加者に直接ご連絡します。

(2) 会場での参加者が定員を上回る場合、所属機関ごとに参加者数の調整をお願いする場合があります。

(3) プログラム、講演者等については、変更等が発生する場合がありますのでご了承ください。

(4) 最新のセミナー開催のお知らせ、議事次第、参加申込書等は家畜改良センター新冠牧場のホームページ（<https://www.nlbc.go.jp/nikappu/index.html>）に掲載しますので、ご確認ください。

（以上）

牛の飼養衛生管理セミナー2026：プログラム（暫定版）

○日時：2026年3月10日（火）9時～16時30分（受付開始：8時半）

○会場：帯広畜産大学 産業動物臨床棟 講義室

プログラム		分	時間帯	
受付		30	8:30 ～ 9:00	
I	開会の挨拶（新冠牧場、帯広畜産大学）	10	9:00 ～ 9:10	
II	独立行政法人 家畜改良センターの紹介（新冠牧場）	10	9:10 ～ 9:20	
III	第1部	飼養衛生管理と食の安全・安心確保	100	9:20 ～ 11:00
		①畜産現場のバイオセキュリティ(畜産技術協会)	30	9:20 ～ 9:50
		②食品の安全確保のための畜産現場における取組 (帯広畜産大学)	30	9:50 ～ 10:20
		③牛のアニマルウェルフェア(帯広畜産大学)	30	10:20 ～ 10:50
		④快適性に配慮した乳用牛の飼養管理（畜産技術協会）	10	10:50 ～ 11:00
		議題2 牛の感染症対策	60	11:00 ～ 12:00
		④牛ヨーネ病対策(農研機構動衛研)	30	11:00 ～ 11:30
	⑤牛ヨーネ病対策(農研機構動衛研)	30	11:30 ～ 12:00	
昼休み		60	12:00 ～ 13:00	
III	第1部	牛の感染症対策（続き）	60	13:00 ～ 14:00
		⑥牛ヨーネ病対策(十勝家畜保健衛生所)	30	13:00 ～ 13:30
		⑦管内A町における牛のサルモネラ症対策 (空知家畜保健衛生所)	30	13:30 ～ 14:00
		課題3 ⑧牧草地管理としてのエゾシカ対策(道総研)	30	14:00 ～ 14:30
休憩		10	14:30 ～ 14:40	
IV	第2部	家畜改良センター新冠牧場の取組	65	14:40 ～ 15:45
		議題4 新冠牧場におけるヨーネ病の侵入防止対策	30	14:40 ～ 15:10
		議題5 乳用牛の妊娠期間とICTを活用した分娩管理	20	15:10 ～ 15:30
		議題6 乳用牛の除角方法の検討	15	15:30 ～ 15:45
V	第3部	パネルディスカッション	40	15:45 ～ 16:25
VI		閉会の挨拶（新冠牧場）	5	16:25 ～ 16:30

注：演題等については変更する場合があります。

牛の飼養衛生管理セミナー2026・講演者等名簿

○日時：2026年3月10日（火）9時～16時30分

○会場：帯広畜産大学 産業動物臨床棟 講義室

I 外部講演者等

※講演順に記載

敬称略

氏名	役職	所属
(開会の挨拶)		
長澤 秀行	学長	帯広畜産大学
(講演者：第1部)		
竹原 一明	参与	(公社) 畜産技術協会 (東京農工大学名誉教授)
佐々木 貴正	教授	帯広畜産大学 獣医学研究部門 公衆衛生学
瀬尾 哲也	准教授	帯広畜産大学 生命・食料科学研究部門 家畜生産科学分野 生産管理学系
新井 友美	AW課長	(公社) 畜産技術協会 技術普及部
川治 聡子	チーム長	農業・食料産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 研究推進部 推進チーム
山本 健久	グループ長	農業・食料産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 越境性家畜感染症研究領域 疫学・昆虫媒介感染症グループ
宮根 和弘	予防課長	北海道十勝家畜保健衛生所
上田 春樹	指導専門員	北海道空知家畜保健衛生所
稲富 佳洋	研究主幹/室長	北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 工ネルギー・環境・地質研究所 自然環境部 生態系管理G 道東地区野生生物室

II 新冠牧場 発表者 (第2部)

櫻井 健二	場長	家畜改良センター新冠牧場
大藪 武史	課長補佐	家畜改良センター新冠牧場 業務課
西田 理恵	種雌牛係長	家畜改良センター新冠牧場 業務課